

エイジング社会の教養科目群

科目コード	OG118	科目名	ジャーナリズムと法 A	科目群	第 1 群
担当者	服部 孝章 (ハットリ タカアキ)				
開講日程・時限	秋学期・木曜日・4 時限	授業方式	対面	単位数	2 単位
備考	履修人数制限あり				
授業の目標	近年展開する表現活動への制約拡大、メディア規制は深化している。一方、社会における情報民主主義は崩壊しつつある。情報主権者としてこの状況を考察する。				
授業の内容	デジタル化の全面展開のなかで、旧来のメディアである新聞・雑誌・書籍・ラジオ・テレビ・映画は産業として厳しい状況におかれている。街中から書店、映画館が消え、さらに公共図書館の貧弱化がおきている。報道機関の政治権力監視機能の弱体化と並行して市民による報道機関の生産物への接触は急激に減ってきた。こうした状況において、情報民主主義社会の理想を模索しつつ、可能な限り文書資料、映像資料を配布提示して講義を進める。				
授業計画	第 1 回 9/21 メディア接触の激変 第 2 回 9/28 情報技術の進捗 第 3 回 10/5 情報民主主義の崩壊 第 4 回 10/19 FIFA ワールドカップ報道への爆走 第 5 回 10/26 報道機関のスポーツイベント協賛 第 6 回 11/9 ジャーナリズムと憲法 第 7 回 11/16 ジャーナリズムの衰退：日本、韓国、欧米 第 8 回 11/30 メディアの産業化と吸収合併 第 9 回 12/7 放送とネットメディア 第 10 回 12/14 放送制度の変遷 第 11 回 12/21 欧米の報道メディア環境 第 12 回 1/11 NHK と朝日新聞：陥落する主役の座 第 13 回 1/18 まとめ				
成績評価方法	平常点による評価				
講義中に直接使用する教科書	テーマに関連した新聞記事、参考文献等を配布する。				
上記教科書以外の参考図書	随時、紹介する。				
その他 (HP 等)					